

令和2年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 空港を活かしたまちづくり 主要施策： 空港を生かした活性化への取り組み		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	690,000	上期の実績値 297,179

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	利用者数						297,179	
	駐車台数						70,501	

3. 経費情報

<単位:千円>

	区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	—	—	70,500	28,071
	事業収入	—	—	5,230	1,378
	その他	—	—	—	67
	指定管理委託料	—	—	17,045	10,823
	①合計	—	—	92,775	40,339
支出	維持管理				
	光熱水費	—	—	7,484	2,063
	清掃等委託料	—	—	51,769	31,136
	土地建物賃料	—	—	0	—
	修繕料	—	—	4,600	3,163
	運営				
	人件費	—	—	17,002	7,204
	事業等経費	—	—	3,825	2,839
	その他	—	—	8,095	—
	指定管理納付金	—	—	—	—
	②合計	—	—	92,775	46,405
	純収支 (①－②)	—	—	0	△ 6,066

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
	市の収入	—	—	—	—	—	4
	(内、使用料収入)	—	—	—	—	—	0
	市の支出	—	—	—	—	—	12,297
	(内、指定管理委託料)	—	—	—	—	—	10,823
	実質経費 (歳出－歳入)	—	—	—	—	—	12,293

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検については仕様書、他、空調・放送設備の点検を追加した。初年度、備品購入が多く台帳管理が不十分になっている。節電節水の啓発を実施。	B	清掃・修繕についてはおおむね適切に実施できている。保守点検は仕様書以上に実施されている。現地で備品の引継は完了したが、備品台帳整備はできていない。節電節水は取り組まれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	C		C	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	責任者となり得る人員の不足により配置が不十分となった。下期には代行できる副責任者を増員する。研修は実施出来ていない。資格所有職員は配置、必要資格は随時取得していく。	B	総括責任者及び副責任者が常駐していない時期があった。職員研修は計画立てて実施されていない。資格を持った職員が適正に配置されている。
		館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	C		C	
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	C		C	
	防犯・防災対策への取組状況	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	緊急連絡網を作成。上期に避難訓練を実施済	B	概ね適切であると評価する。
		緊急時の連絡体制は整っているか。	B		B	
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	昨年度のアンケートを踏まえ、食事提供の為にキッチンカーの誘致や、体験学習室の活用を行った。トラブルに対しても、お客様目線に対応するよう心掛け適切・迅速に対応した。	B	キッチンカー・体験教室等の自主事業は適切に実施されている。苦情・トラブルへの対応は適切である。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	地域連携なども踏まえた事業を企画。コロナ禍により見送る事業が出たが、対策を講じ出来る範囲で実施した。	B	コロナ禍に伴い事業計画の中止等あったものの、コロナウイルス感染症対策を行いつつ事業は実施できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	セキュリティ管理のされたPCにて作業を行っている。作成した書類は鍵のかかるキャビネットにて保管をしている。HP、SNSにて最新情報を提供している。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し適切に取り扱っている。ホームページリニューアル、SNS新規開設を行い情報提供を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍に伴い春季の収支に差が出たが、状況に適した内容で運営している。	B	概ね適切であると評価する。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナウイルス感染症拡大対策により、駐車場・遊具閉鎖を実施し上期前半（4～6月）については減収となったが、感染症対策を行いながらの自主事業の実施により、上期後半（7～9月）は前年度に比べ収入が増加している。今後も一層の賑わいの創出に努められたい。一方、植栽管理については、昨年度と比較し水準が低下している箇所が散見され、管理計画及び管理体制の見直しが必要であると考え。今後においては、徹底した公園管理・職員の育成・魅力あるイベントの実施により更なるサービスの向上を期待したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年8月13日～令和2年8月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.伊丹スカイパークを何で知りましたか？ →ホームページ 45.7% SNS 16.8% 2.来園した感想を教えてください →楽しかった 96.6% 3.ウッドデッキの休憩所ができてよかったと思いますか？ →良かった 70.7% わからない 28.5% 4.今後、当園に希望するものは何ですか？ →飲食店 31.5% 夜のイベント 29.0%	1.ホームページ作成、Instagram、Twitter公式アカウントの作成 2.キッチンカー、イベント等の充実を図っている 3.清掃管理の徹底 4.イルミネーションイベントの計画
回答者数		
352		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
植栽管理の徹底	植栽管理に係る人員の増員、剪定・除草頻度の見直し
修繕計画書・植栽管理計画書の未作成	各種計画書の作成